## 指定管理業務総合評価票

施設名	たからだの里さいた「環の湯」「物産館」「湯の谷荘」「ふるさと伝承館」「パー
	クゴルフ場」
指定管理者名	株式会社たからだの里
施設所管課	政策部 産業政策課
調査日	令和3年6月14日(月)16:00~17:00

	評価項目	評価基準	自己評価	所管 評価
	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	В	В
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	В	В
		スタッフのシフトは適正であるか	В	В
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	В	В
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	В
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	Α
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	В
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	В	В
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	В	В
1	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	В	В
-	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	В	A
実	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等をおこなっているか	A	В
実施体制		避難経路は適切に確保されているか	A	В
1 <del>/)</del> 制		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	В
Cult	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	В	В
		個人情報保護に関する規定が整備されているか	В	В
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	В	В
	情報公開	情報公開に関する規定が整備されているか	В	В
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	В	В
	【1 総括】 指定管理者の	実施体制に関する評価(標準19項目・本施設19項目)	В	В
	利用者対応	は出品者団体と連携した商品販売を実施できている。 施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	В	В
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	В	В
	利用案内	ホームページ、パンフレット等は見やすく、適宜更新されているか	В	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	В	В
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	С	В
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	В	В
2	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	В	В
サ		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	В	В
Ì		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	С	В
ビ		参加促進への取組みを積極的に実施しているか	В	В
ダ	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	В	В
め	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	В	В
ス等の内容や水準	利用者への調	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	С	В
容	査	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	В	В
<b>☆</b>	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	В	В
進		仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか	В	В
•		備品台帳により記録が適切に保管されているか	В	В
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	В	В
	F - 201-2	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	В	В
	【2 総括】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準19項目・本施設19項目)	В	В
	指定管理者の 自己評価	コロナの影響もあり利用者数など課題が残る。		

	施設所管課の 評価			
3 収支等	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	В	В
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	В	В
	予算執行	収支計算書に則し、適正に予算を執行しているか	В	A
	経費節減	計画どおりの経費節減の取組み、またはその他の取組を実施し、その効果があったか	В	A
	収支状況	事業収支は妥当であるか	С	A
	【3 総括】	収支等に関する評価(標準5項目・本施設5項目)	В	A
	指定管理者の 自己評価	コロナの影響もあり課題が残る。		
	施設所管課の 評価	新型コロナウイルスの影響を受け利用者が減少する中、利益を確保しており良好な施設 運営を行っている。		
	нішч	ACT CITY OF SO		
【4	総合評価】	1~3の項目の総括による総合評価	В	В
【4 (提案・成果・課題等)			ュロナ対策 ロビスを	ラ でを徹底 実施し、

## ※評価区分

	A (優 良):協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
①評価基準	B(良 好):協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
	C (課題含):協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
	D (要改善):協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な内容である。
②【総括】	A(優 良): 評価基準がすべて $B$ 以上であり、かつ $A$ が過半数以上である。
	B (良 好):評価基準がすべて $C$ 以上であり、かつ $B$ 以上が $8$ 割以上である (上記以外)。
	C (課題含):評価基準がすべて C 以上である (上記以外)。
	D (要改善):評価基準に D が含まれている。
③総合評価	$A(\boldsymbol{g} \mid \boldsymbol{e}): \boldsymbol{I}$ 総括 $\boldsymbol{E}$ がすべて $\boldsymbol{B}$ 以上であり、かつ $\boldsymbol{A}$ が $\boldsymbol{E}$ 2つ以上である。
	B(良 好):【総括】がすべてB以上である(上記以外)。
	C (課題含):【総括】がすべて C 以上である (上記以外)。
	D (要改善):【総括】に D が含まれている。